



私たちが声を届けています 大村音訳点訳「声の会」

12月3日～9日は

障害者週間です

新聞、テレビ、チラシや雑誌、インターネット、メールなど、私たちが目で確認していることは、毎日たくさんあります。
もし、目が見えなかったら…。

視覚に障害のある人への情報提供や、社会参加のために、広報紙などを読み上げ録音し、編集・郵送する活動を、大村音訳点訳「声の会」が行っています。



録音の様子。▶
フレーズごとに厳しいチェックが入ります。録音と確認を繰り返し、編集・ダビングを1週間ほどで仕上げます。



声の会会長
石橋 睦子さん

会長のこえ

正しく読むこと
わかりやすく伝えること

「声の会」は、昭和51年に点訳からスタートし、昭和61年に点訳音訳奉仕「声の会」となりました。

広報おおむらをはじめ、市議会だより、短編小説などを音訳・録音・編集し、郵送しています。

また、年に1回、利用者との交流会で意見交換しています。利用者の声はとても励みになっています。利用者は、現在約30人ですが、もっと多くの人に利用してほしいと思っています。

「声の会」に所属している会員は、読むことが好きだったり、何か人の役に立ちたいと思って、養成講座を受けた人がほとんどです。根気のある作業ですが、みんなで楽しく活動しています。来年の養成講座を受講して、私たちと一緒に活動しませんか？

「音訳ボランティア養成講座」では何をするの？

毎年秋ごろに、音訳ボランティア養成講座(全7回)を開催しています。養成講座では、朗読と音訳の違い、読み方の技術、録音・編集の仕方などを学びます。来年度の開催日時は、広報おおむらでお知らせします。



▲視覚障害を体験！
◀発声・滑舌・腹式呼吸を身に付けます。



利用者のこえ

大事な情報源

「声の広報」は私にとつてなくてはならないもの。パソコンで読み上げもできますが、やはり生の声は違いますね。頭にすっと入ってきます。

視覚障害者の全員が点字をできるわけではありません。近年、中途失明者が増えています。声のボランティアはますます重要になります。「声の会」の皆さんには本当に感謝しています。(市視覚障害者協会 松尾光敏会長)

「声の会」は会員48人でがんばっています!



ご利用ください

「広報おおむら」「市議会だより」「社協だより」などの録音図書(CD)を年23回お届けします。

- 対象 視覚障害者(身体障害者手帳を持っている人)
- 費用 無料
- 申込先 障害福祉課 ☎207306

お気軽にご相談ください

大村市 相談員のご紹介

身体障害者相談員

田中 弘仁(下肢)

☎090(3668)3672

佐藤 博昭(下肢) ☎☎1904

西村 真弓(下肢) ☎☎9073

山口 信幸(下肢) ☎☎8232

松尾 和子(聴覚) FAX☎46321

満野 泰守(内部) ☎☎5997

松尾 光敏(視覚) ☎☎0019

知的障害者相談員

上野 佐千子 ☎☎41811

原口 健一 ☎☎01851

精神障害者相談員

山口 敏明 ☎080(3944)2188

片岡 史和 ☎090(6897)0941

受付時間

午前9時～午後8時

※受付電話は、相談員の自宅や個人の携帯番号ですので、時間内の相談にご協力ください。

まちの身近な相談役 障害者相談員

市では、障害がある人や、障害福祉に長年関わっている11人に、相談員をお願いしています。障害相談員は、昭和58年から設置され、障害者やその家族の心の支えになっています。平成25年度は659件の相談がありました。主に電話での相談を受けますが、相談会も実施しています。



共に考えよう

身体に障害がある場合、知られたいくない人も多いと思います。障害のある者同士で話せることもあるはず。私たちは仲間です。



田中 相談員
(大村市身体障害者
団体連合会会長)

一人で悩まずに

妻が病気になったとき、どうしていかかわらず、広報で見かけた相談会に参加した経験が私にもあります。一人で悩まず、気軽に相談してください。



山口 相談員
(精神障害者家族会
あやめ会会長)

障害のある人に対する差別でお悩みなら…

障害のある人に対する差別に関する相談(特定相談)は、市の相談員だけではなく、県内各地の相談員や「広域専門相談員」も応じています。

広域専門相談員 平野 泰夫(ひらの やすお)相談員
新原 渚(しんばら なぎさ)相談員

配置場所 県庁

受付時間 平日、午前9時～午後5時

相談専門連絡先 ☎095(895)2450 FAX☎095(823)5082
✉s04100@pref.nagasaki.lg.jp

相談会のお知らせ

障害の区別は問いません。秘密は厳守します。お気軽にお越しください。

とき 平成27年3月14日(土)
午前10時～正午

ところ 総合福祉センター
(予約不要)

■障害福祉課 ②7306

OPEN

～音楽でもっとつながる～

とき 平成27年1月24日(土)
午後1時～4時

ところ さくらホール **入場無料**

出演者

穴澤 雄介&野田 正純
カツルミ
大村少年合唱団

出演者



穴澤 雄介(視覚障害者バイオリニスト) 『人の夢を叶えること、それが自分の夢』千葉県出身。5歳からバイオリンを始め。自作曲などによる年間150本以上のライブ演奏、スタジオレコーディングや講演会活動も勢力的に行っている。



野田 正純(ジャズオルガニスト・ピアニスト) 佐世保市出身。 Hammondオルガン、ピアノ、キーボード奏者で、自ら作・編曲を手掛けるなどジャンルを問わない「何でも屋」演奏家。首都圏中心のライブ活動やホスピスでの音楽療法も行っている。



カツルミ(本市出身シンガーソングライター) 大村市出身。長崎の風景や愛娘のことを歌った楽曲を手掛けるなど、地元“おおむら”を愛するママミュージシャンとして、現在東京を拠点に活動中。